医療系・福祉系の指導事例　領域届

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **・**本日の講義を参考に、今後提出する指導事例（医療系1事例、福祉系1事例）について、以下のとおり  　印をつけてください（必ず原本は手元に残してください）。  **・**医療系・福祉系は各３領域ありますので、３つのテーマのうち○を２つ以上入れてください。  **・**○を記入した領域で検討できる指導事例を提出してください。  **・**3日目以降のグループ分けの参考とします。 | 受講番号 |  |
| 氏　　名 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 提出日 | ○印 |  | 領域・テーマ | キーワード例 |
| 10月1日 |  | 医療系 | リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例 | リハビリテーション実施、住宅改修、福祉用具利用、口腔機能の維持改善、筋力低下改善、日常運動の強化、廃用症候群の予防、外出支援、高齢者の外出先の開発、外出時の休息やトイレについて、機能強化ロボット使用、リハビリテーション専門職との連携　等 |
|  | 入退院時等における医療との連携に関する事例 | 医療チームへの伝達、介護チームへの伝達、入退院等の場面に応じた医療職・関係機関との連携、説明責任、難病の取組、医療（医療保険）の活用、入院における介護負担に関する事、入退院におけるコンプライアンスに関する事、高齢者に多い入院を伴う疾患・感染症、地域連携クリティカルパス、退院前カンファレンス 等  ※必ずしも入院・退院の両方を満たす必要はありません。 |
|  | 看取り等における看護サービスの活用に関する事例 | 看護サービスの利用、生活機能低下における対応、健康管理、医療処置、痛みの改善の取り組み、緩和ケア、リビングウィル、生きがいの実現、終末期の支援、看取り、グリーフケア、デスカンファレンス　等  ※必ずしも終末期の事例には限定しません。 |
| 11月1日 |  | 福祉系 | 家族への支援の視点が必要な事例 | 家族に疾患がある場合の対応、利用者と家族の受け止め方が違う場合の対応、家族が本人の生活機能に強く影響する場合の対応、エンパワメントを高める支援、家族間の関係性への対応、介護離職、仕事と介護の両立への支援、介護放棄、レスパイトケア 等 |
|  | 社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例 | 地域支援、地域特性と社会資源の関係、社会資源の対応、社会資源との連携、社会資源介入と対応、生活保護制度、後見制度利用、障害福祉サービス、虐待事例、地域のインフォーマルな支援（新たな資源開発のための連携含む）等 |
|  | 状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービスや施設サービス等）の活用に関する事例 | 住み替えの対応、利用者の主体的な選択に関する対応、環境変化に伴う生活支援、地域密着型サービスの対応、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）、小規模多機能型居宅介護などの活用、介護保険施設、ケアハウス、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、認知症対応型共同生活介護　等 |